

平成29年度貝毒原因プランクトン出現状況(No.10)

通報番号 (MG) - (29) - (18)
 通報月日 平成29年6月13日
 機関名 宮城県水産技術総合センター

調査地点	調査月日	採水層(m)	水温(°C)	塩分	貝毒原因プランクトン出現数(細胞数/L)						備考	
					<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>		他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium</i> spp.		
					6月12日調査	6月5日調査	6月12日調査	6月5日調査	6月12日調査	6月12日調査		6月5日調査
荻浜内湾	6/12	0~10	0m	17.3	31.78	60	0	0	0	30	20	
			5m	12.7	33.21							
			10m	11.8	33.36							
荻浜沖合	6/12	0~10	0m	16.5	32.20	50	20	20	30	0	20	20
			5m	13.1	33.11							
			10m	11.7	33.33							
			B-1	11.2	33.45							
塚浜	6/12	0~20	0m	13.9	32.25	130	740	10	280	0	0	0
			5m	13.4	33.09							
			10m	13.0	33.26							
			15m	12.2	33.34							
			20m	11.4	33.42							
			B-1	10.9	33.47							

※プランクトンを計数するための採水方法を昨年度までは、0m,5m,10m等の層別に採水していましたが、平成29年度からは荻浜では0~10mまでホースを使用して柱状に採水する方法に切り替えました。このことにより、貝毒原因プランクトンがどの層にいても採取することができるようになりました。(これまでと同じく海水1L当たりのプランクトン数を表示していますので、数値は大きくは変わりません。)

- ・麻痺性貝毒原因プランクトン *Alexandrium* spp. は、荻浜内湾・沖合で20~30細胞数/Lと前回(6/5)同様低位となっています。なお、塚浜では確認されませんでした。
- ・下痢性貝毒原因プランクトン *D.fortii* は、塚浜で130細胞数/Lと前回(740細胞数/L)よりも減少しましたが、依然として多い状況です。
 なお、荻浜でも内湾で60細胞数/L(前回確認されず)、沖合で50細胞数/L(前回20細胞数/L)と増加しています。
- また、*D. acuminata* は、塚浜で10細胞数/L(前回280細胞数/L)と減少、荻浜内湾では確認されず(前回も確認されず)、沖合でも20細胞数/L(前回30細胞数/L)と低位となっています。
- ・荻浜の表面水温は、16.5~17.3°Cで、前回より内湾で0.6°C、沖合で2.3°C昇温しました。また、塚浜の表面水温も前回より1.1°C昇温しました。

◎貝毒プランクトン参考情報

調査地点	調査月日	採水層(m)	貝毒原因プランクトン出現数(細胞数/L)						備考	
			<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>		他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium</i> spp.		
			6月12日調査	6月5日調査	6月12日調査	6月5日調査	6月12日調査	6月12日調査		6月5日調査
十三浜	6/12	0~10	520	220	110	60	0	0	0	県漁協採水
谷川			380	70	80	10	0	0	0	県漁協採水

・下痢性貝毒原因プランクトン *D.fortii* は、十三浜で520細胞数/L(前回220細胞数/L)、谷川で380細胞数/L(前回70細胞数/L)と急増しています。
 また、*D. acuminata* も、十三浜で110細胞数/L(前回60細胞数/L)、谷川で80細胞数/L(前回10細胞数/L)と増加しています。

・次回調査日は6/19を予定しています。

担当: 環境資源部 和泉
 TEL:0225-24-0139, FAX:0225-97-3444